

平成 26 年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・水田作畑作部会 冬作研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議

関東東海・水田作畑作部会長 中央農研 生産体系研究領域長 島田信二
同副部会長 作物研 稲研究領域長 安東郁男

1. 趣旨

関東東海地域は麦類の主要な産地であるが、平成 26 年産では、収穫時期に特異的な多雨状況が発生し、収穫の遅延、穂発芽等の障害が発生した。一部の地域では、収穫が大幅に減少したところがあり、営農に甚大な被害が発生している。そこで、今年度の雨害の実態把握と今後の対策に資することを目的として、情報交換と議論を行うため、本研究会を開催する。

2. 開催日時 平成 26 年 9 月 16 日（火） 13:15～17 日（水） 12:00

3. 開催場所 農研機構 中央農業総合研究センター 第 1 研究本館 1 階 大会議室
(茨城県つくば市観音台 3-1-1)

4. 議 事

9 月 16 日（火）

1) 開会挨拶

2) 重点検討事項の検討

「関東東海地域における平成 26 年産麦類の雨害発生状況について」

(1) 「各県における麦類の雨害発生状況および気象条件の報告」

(2) 「オオムギの穂発芽に関する研究開発動向（仮題）」

作物研究所麦研究領域

柳澤貴司

(3) 総合討論

9 月 17 日（水）

3) 新品種候補、新配付系統と品種決定に関する情勢報告

4) その他

5. 参集範囲：農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、関東東海地域都県農業関係試験研究機関、普及機関及び行政部局の関係者、作物研究所、中央農業総合研究センター、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先（事務局）

中央農業総合研究センター 生産体系研究領域 松崎守夫

電話：029-838-8909

E-mail: kanto-suiden@naro.affrc.go.jp

7. その他

資料作成、参加申し込み、その他については、別途事務局より連絡する。